

2026年6月8日

株式会社 MBS メディアホールディングス

4 MBS ラジオ
MBS AM 1179 | FM 90.6

GOBU GOBU Festival 2026



史上最多5.4万人が熱狂！

6月6日(土)・7日(日)の2日間、万博記念公園東の広場で「ごぶごぶフェスティバル2026」(以下、ごぶごぶフェス)が開催されました。

浜田雅功の何気ない一言から始まった、奇跡の音楽フェスティバル「ごぶごぶフェス」。3回目の開催となった今回は、会場を関西最大級の野外会場である「万博記念公園東の広場」で開催。過去最大スケールへと進化を遂げました。そして、今年も浜田 CEO(Chief Event Organizer)からのオファーに応え、多くの超豪華アーティストが参加。会場には「ごぶごぶフェス」史上最多となる5.4万人(2日間計)のオーディエンスが集結し、初夏のフェスを楽しみました。

DAY1(6日)は、SOPHIA、アイナ・ジ・エンド、新しい学校のリーダーズ、ももいろクローバーZ、湘南乃風、東方神起、DAY2(7日)は、INI、サンボマスター、NEWS、DISH//、奥田民生、近藤真彦が出演。圧巻のライブパフォーマンスを繰り広げ、観客を熱狂の渦に巻き込みました。

両日ともヘッドライナーを務めた浜田雅功は、軽トラで会場内をぐるりと一周。オーディエンスのど真ん中で「WOW WAR TONIGHT～時には起こせよムーヴメント～」、「GOING GOING HOME」を歌い上げると、地鳴りのようなコールレスポンスが巻き起こりました。そして、2日目、降りしきる雨の中で披露した「チキンライス」を歌唱中には感極まって、目に涙を浮かべる場面も。フィナーレでは、フェステーマソング「人生爆笑」を熱唱。全出演アーティストがステージに登場すると、会場のボルテージは最高潮に。やまない歓声と拍手に包まれる中、3回目の開催となった「ごぶごぶフェス」は大盛況で幕を下ろしました。

以上

本件問い合わせ先:コンプライアンス局広報部